



『告白—満蒙開拓団の女たち』を制作して

「戦前、岐阜県の山間地から、旧満州（中国東北部）・陶頼昭に入植した650人の黒川開拓団。終戦直後、現地の住民からの襲撃に遭い、集団自決寸前まで追い込まれた。その時、開拓団が頼ったのは、侵攻してきたソビエト兵。彼らに護衛してもらかわりに、15人の未婚女性がソ連兵らを接待した。戦後70年が過ぎ、打ち明けることがためらわれてきた事実を公表した当事者たち。その重い事実を残された人々はどう受け止めるのか。」（NHK・ETV特集ウェブサイトより）

本番組は放映と同時に大きな話題となった。アジア太平洋戦争終結後の引き揚げにおける性暴力に関してはまだ資料や研究も少ないが、体験者は高齢化し、証言を得られる機会は今後、ますます少なくなるであろうことは想像に難くない。本企画では、貴重な証言を記録し、番組の制作にあたった川恵実ディレクターから、どのような経緯で取材を行ったのか、番組で何を語ろうとしたのか、あるいは語りきれなかったことは何か、などについてお話し頂き、参加者との議論を試みたい。

番組上映と講演

18時30分～ NHK・ETV特集『告白—満蒙開拓団の女たち』(2017年8月5日放映) 上映 (60分)
19時30分～ 川恵実氏トークと質疑応答 (60分)

講演：^{めぐみ}川 恵実 氏 (NHK 名古屋放送局 制作部 ディレクター)

2012年本学社会学部卒業後、映像制作会社 テレビマンユニオン参加、NHK『サラメシ』ADなどを経て、2014年『ザ・ノンフィクション』（フジテレビ）でディレクターに。2015年よりNHKに転職（岐阜放送局）、2017年8月より名古屋放送局制作部。主な番組に『NEXT未来のために「命の交差点に立つ—ある救急医の闘い」』（2016年、「地方の時代」優秀賞、「中部テレビ大賞」奨励賞）、『NEXT 未来のために「縫えないほころび—外国人技能実習生とアパレルの街」』（2017年、「中部テレビ大賞」大賞）。本番組は文化庁芸術祭参加、NHK編成局長特賞。

日時：2018年1月10日(水)

18:30 - 20:30

会場：同志社大学烏丸キャンパス
志高館 SK112

入場無料・申込不要

同志社大学グローバル・スタディーズ研究科
Tel.075-251-3930
E-mail: ji-gs@mail.doshisha.ac.jp